

公共交通ネットワークの充実に向けた取組について （中野区地域公共交通サービス導入の検討）

目 次

- 1 令和5年度運行計画の概要
- 2 令和5年度実証運行結果の検証
- 3 短期的取組の実施状況・結果
- 4 現在の課題と今後の取り組み
- 5 今後の予定

1 令和5年度運行計画の概要

実証運行の概要

運行期間 令和5年9月19日～令和6年3月31日

始 発 8:45 (01白鷺せせらぎ公園発)

終 発 17:55 (01白鷺せせらぎ公園発)

車 両 ワゴンタイプ1台、乗客定員10人

運 賃 大人200円 小児100円

高齢者割引証(70歳以上)の提示で

100円引き

ル ー ト 次ページ図のとおり

K05系統…白鷺せせらぎ公園～高円寺駅北口

K06系統…鷺ノ宮駅南～高円寺駅北口



写真-1 運行状況



写真-2 車内状況

1 令和5年度運行計画の概要

系統別運行ルート



2 令和5年度実証運行結果の検証

検証項目

- ① 収支状況、運行時間帯・便数・停留所位置
- ② 運賃・割引
- ③ 安全性
- ④ 運行に伴う効果

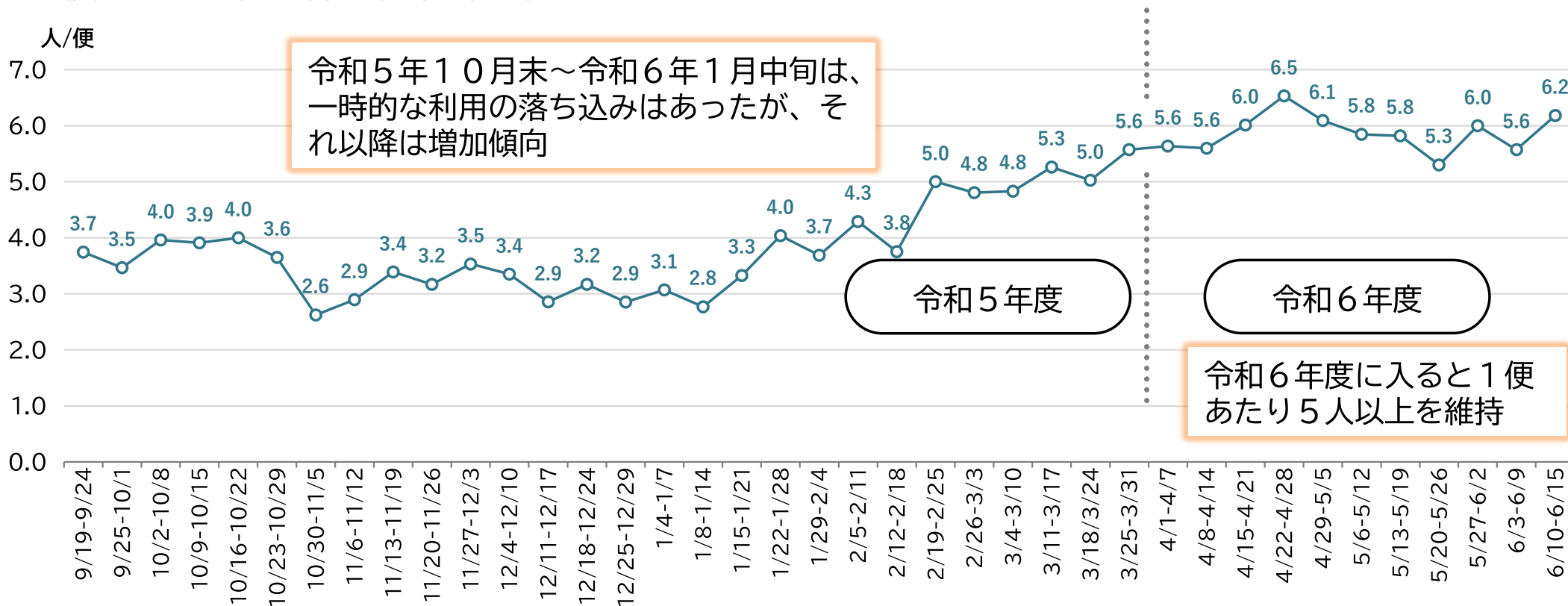
2 令和5年度実証運行結果の検証【① 収支状況、運行時間帯・便数・停留所位置】

利用実績

利用者数 平 日 5,327人 (3.8人/便)
 土休日 2,582人 (3.8人/便)
 合 計 7,909人 (3.8人/便)

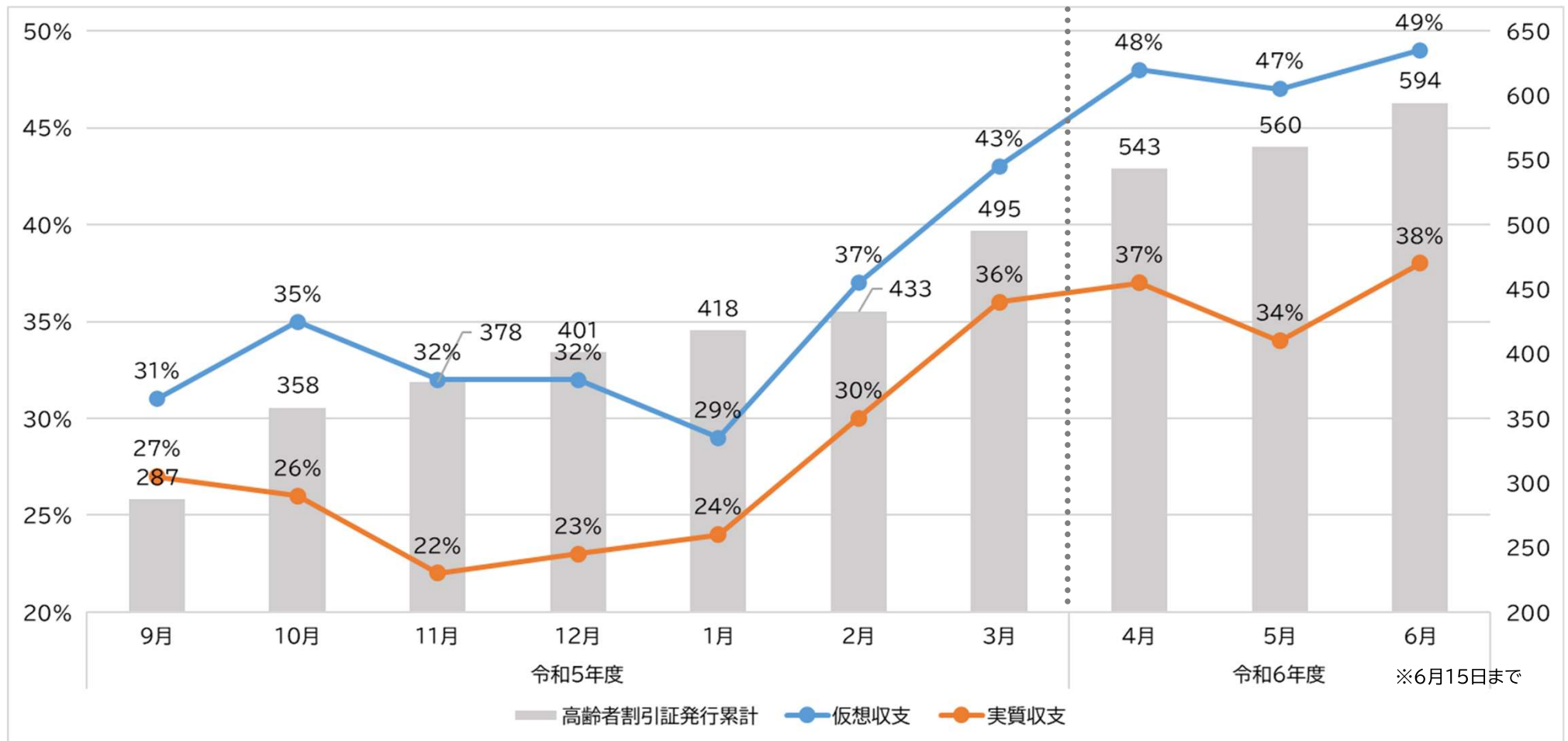
参考 令和6年度 (4/1～6/15)
 平日 3,324人 (5.8人/便)
 土休日 1,581人 (6.0人/便)
 合計 4,905人 (5.9人/便)

■1便あたりの利用者数(週間平均)



2 令和5年度実証運行結果の検証【① 収支状況、運行時間帯・便数・停留所位置】

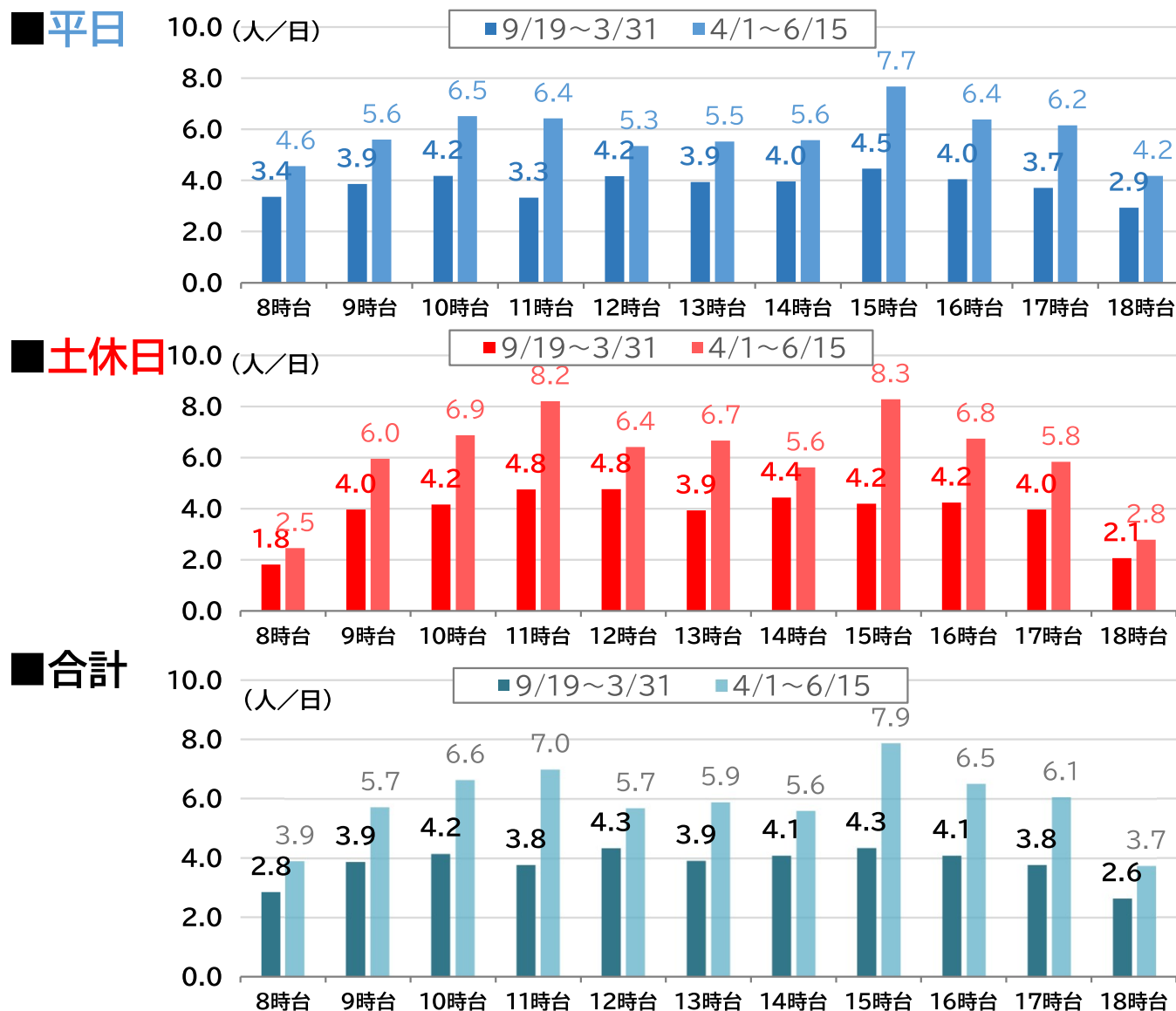
収支状況



令和5年度収支目標（下限値）を40%（仮想収支）とし、到達が見込まれるため令和7年3月まで運行継続としていた。その結果、令和6年3月に40%に到達し、現在は50%に近づいている。

2 令和5年度実証運行結果の検証【① 収支状況、運行時間帯・便数・停留所位置】

運行時間帯別の平均乗車数

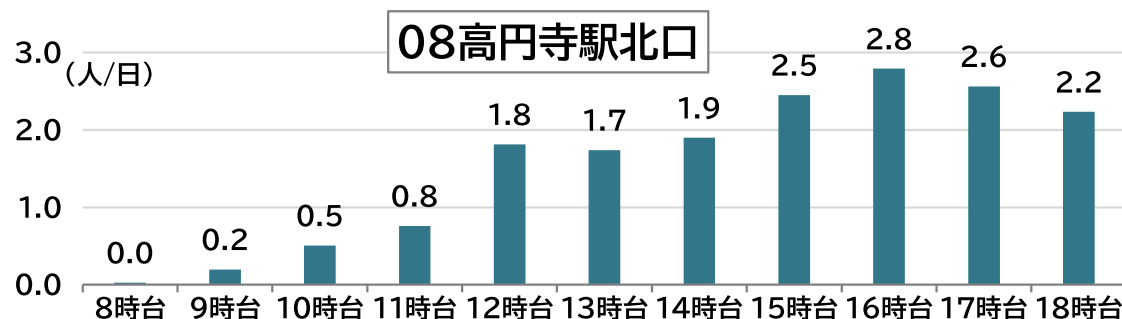
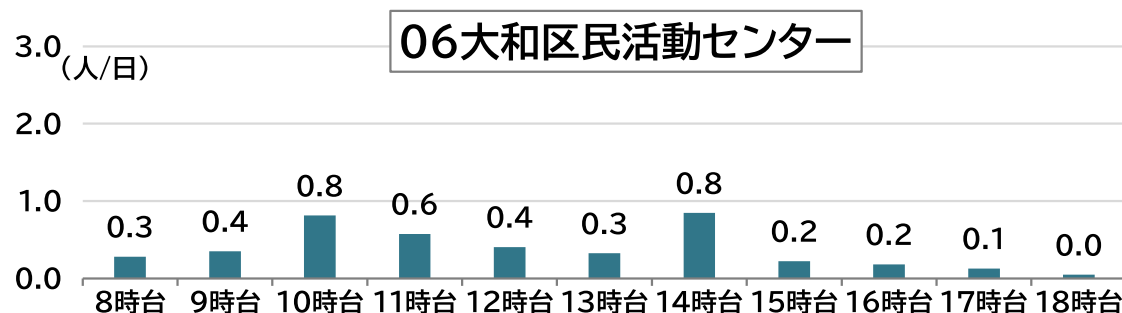
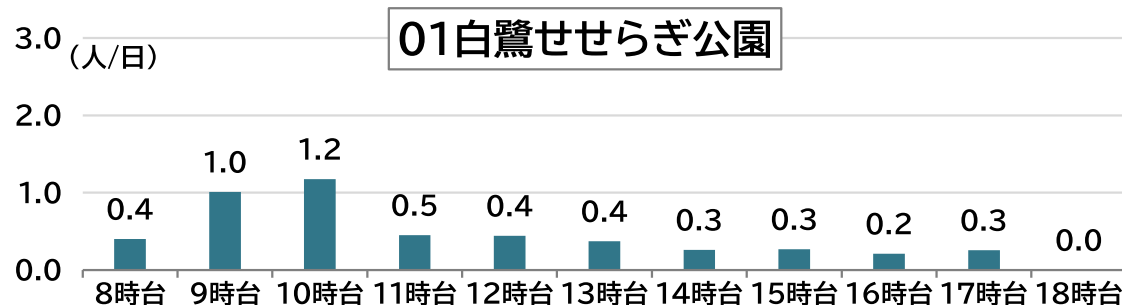


令和5年度（9/19～3/31）
土休日の8時台と18時台の利用者は少ないが、それ以外はどの時間帯も利用されており、顕著な利用傾向は見られない

参考：
令和6年4月以降、他の時間帯に比べ11時台・15時台の利用が増加している

2 令和5年度実証運行結果の検証【① 収支状況、運行時間帯・便数・停留所位置】

停留所別（抜粋）・時間帯別の利用状況〔令和5年9月19日～令和6年3月31日〕



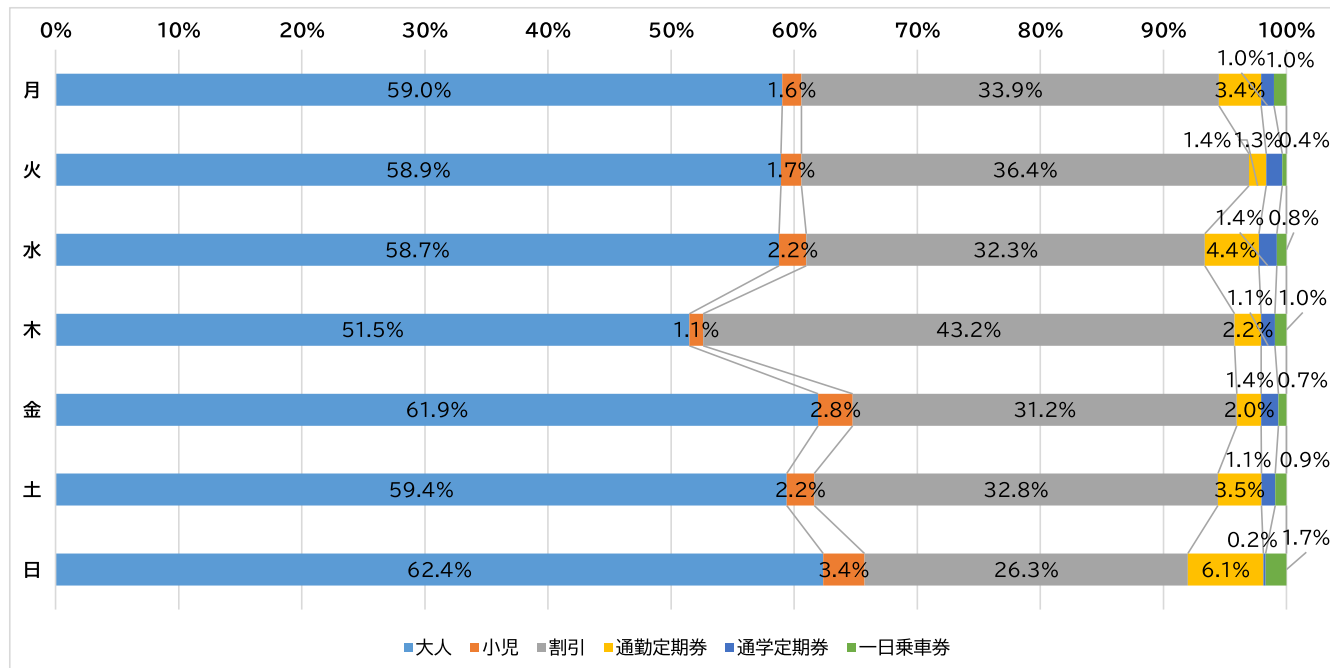
- 01白鷺せせらぎ公園（高円寺駅方面）の利用は午前中が多い
- 08高円寺駅北口（白鷺せせらぎ公園方面）は昼以降の利用が多い

2 令和5年度実証運行結果の検証【① 収支状況、運行時間帯・便数・停留所位置】

曜日別の利用者実績 [令和5年9月19日～令和6年3月31日]



1週間をとおして平均的に利用されており、顕著な利用傾向は見られない

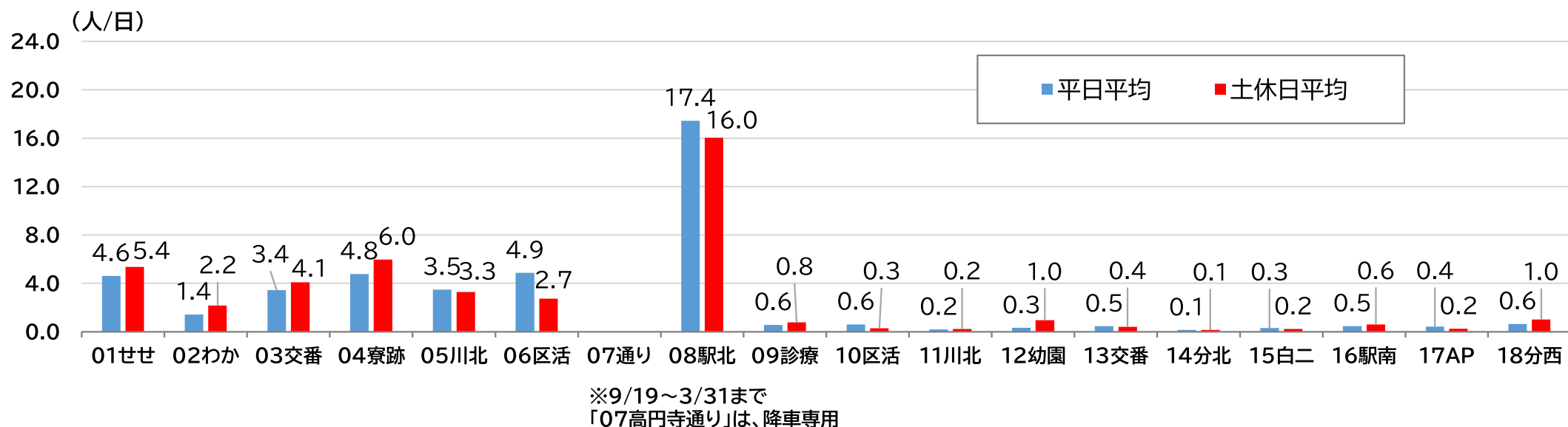


日曜日は平日と比較して小児利用割合は多いが、高齢者割引の利用割合は少ない

2 令和5年度実証運行結果の検証【① 収支状況、運行時間帯・便数・停留所位置】

停留所別の利用〔令和5年9月19日～令和6年3月31日〕

■停留所別平日・土休日別

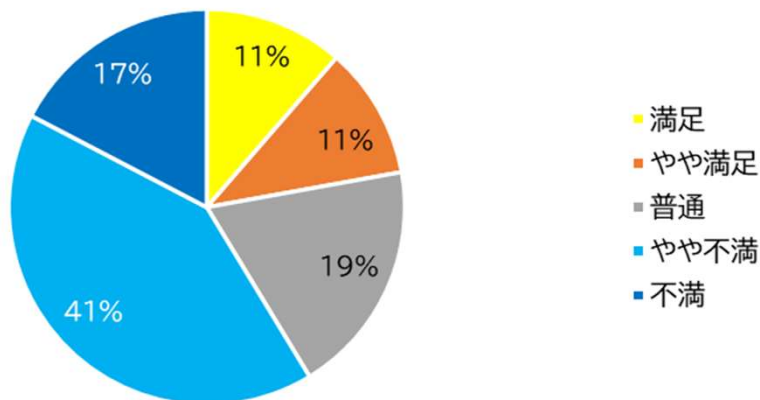


- 平日、土休日ともに「08高円寺駅北口」が圧倒的に利用者が多く、次いで「04洗心寮跡」、「01白鷺せせらぎ公園」、「06大和区民活動センター」が続く
- 運行開始以降、11月27日に設置した「05川北橋南」についても着実に利用されている

2 令和5年度実証運行結果の検証【① 収支状況、運行時間帯・便数・停留所位置】

利用者アンケート結果

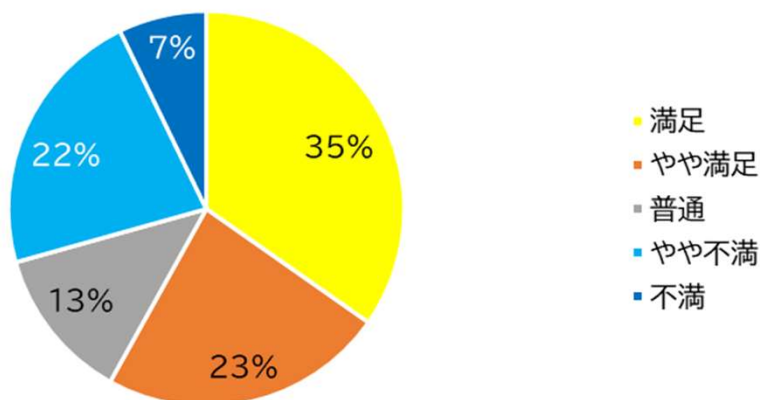
運行時間帯の満足度(n=167)



運行時間帯

- ・ 不満・やや不満が半数以上となっている
- ・ 自由意見では、早朝や夜の時間帯への要望がある

停留所位置の満足度(n=167)



停留所位置

- ・ 満足・やや満足が半数以上となっている
- ・ 自由意見では「洗心寮跡の対面停留所が欲しい」等、片側のみの停留所への要望がある

その他（便数）

- ・ 自由意見では「運行本数を増やしてほしい」「30分に1便にしてほしい」という意見がある

2 令和5年度実証運行結果の検証【① 収支状況、運行時間帯・便数・停留所位置】

検証の結果

○運行時間帯

検証結果より、時間帯により利用方向が異なることが分かった。一方で、利用者の満足度は高くないことから、利用状況や収支状況等を注視しながら検討する必要がある。

○運行便数

1便あたりの平均利用者数をさらに増加させるための取り組みを進め、その上で運行便数について検討する必要がある。

○停留所位置

利用者アンケートでは3割程度の不満が見られ、片側ではなく両側での停留所設置を求める声がある。時間帯によって利用方向が異なることを踏まえ、利用に合わせた停留所の設置を継続して検討する必要がある。

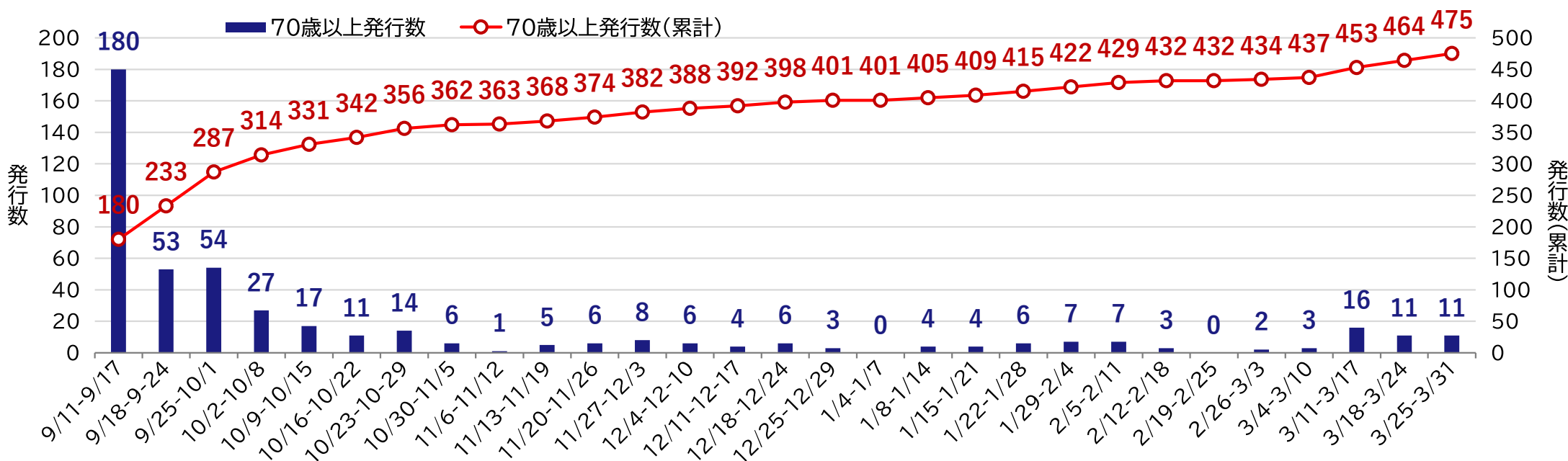
2 令和5年度実証運行結果の検証【② 運賃・割引】

高齢者割引証の発行（70歳以上を対象）

■発行数と累計発行数

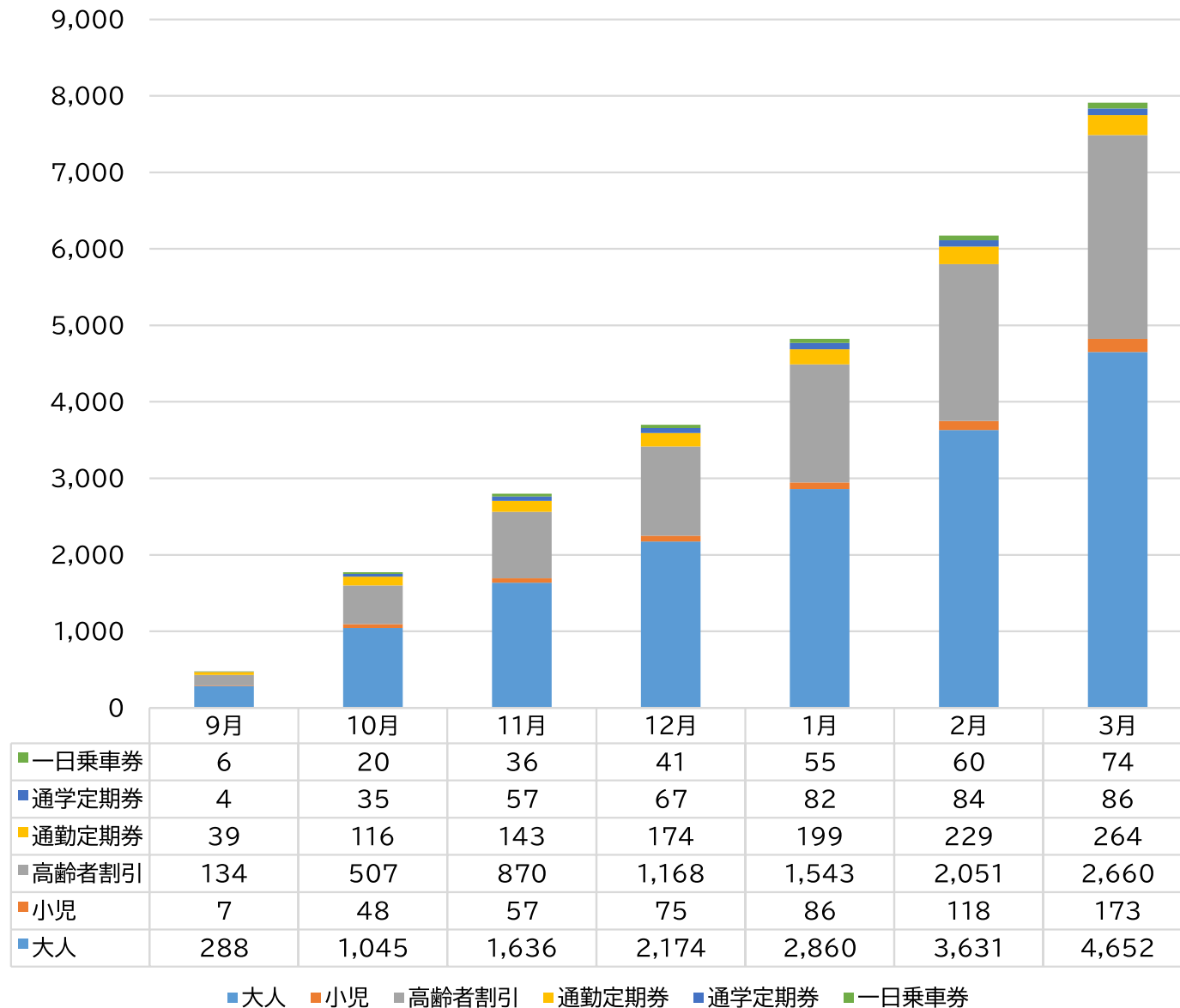
令和5年度中の発行は475枚で、対象地域内70歳以上人口6,041人に対する割合は7.9%となる。

対象地域内70歳以上人口6,041人の出典：中野区統計書2024（令和6年1月1日現在）



2 令和5年度実証運行結果の検証【② 運賃・割引】

料金収受別利用者累計

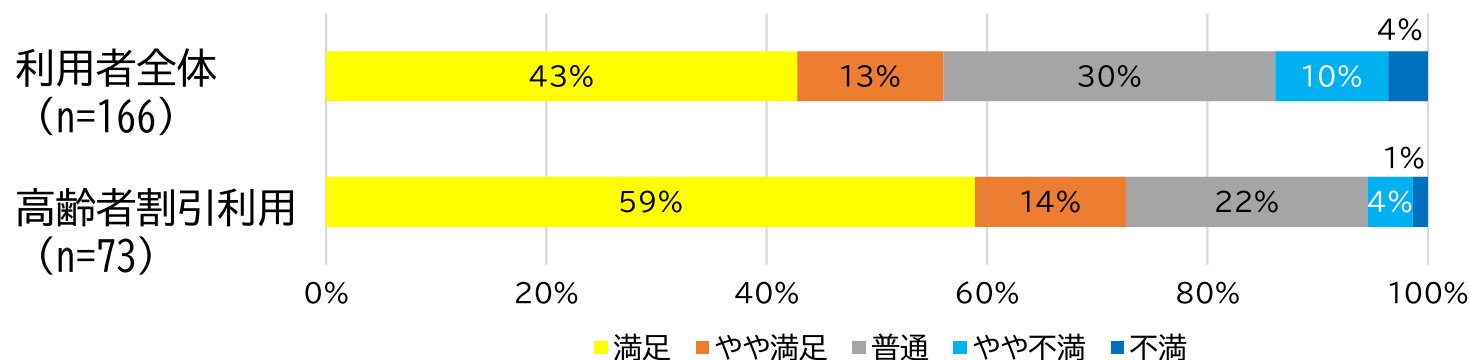


利用者全体の増加にあわせて、
高齢者割引証の利用も着実に
増えている

2 令和5年度実証運行結果の検証【② 運賃・割引】

利用者アンケート

運賃の満足度



- 利用者全体の不満割合は1割程度に留まる
- 利用者全体と比べ、高齢者割引利用者の満足割合は高い

○運賃

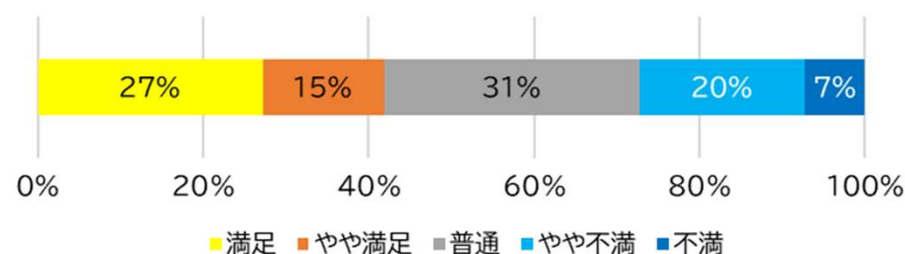
不満割合は低く、利用者の理解を得られる金額設定だと考えられる。

○割引

高齢者割引利用は利用者全体と比べて満足度は高くなっている。

令和4年度よりも不満割合が減っており、割引による利用者は着実に増えている。

【参考】令和4年度利用者アンケート(令和5年3月実施)



2 令和5年度実証運行結果の検証【③ 安全性】

安全性について

実施している安全対策

1. 交通管理者との現場実査による安全確認
2. 運行実施前の運転士教育と、安全懸念箇所の確認
3. 安全懸念箇所に、啓発のための電柱幕の設置
4. 周辺小学校への運行に関する情報提供

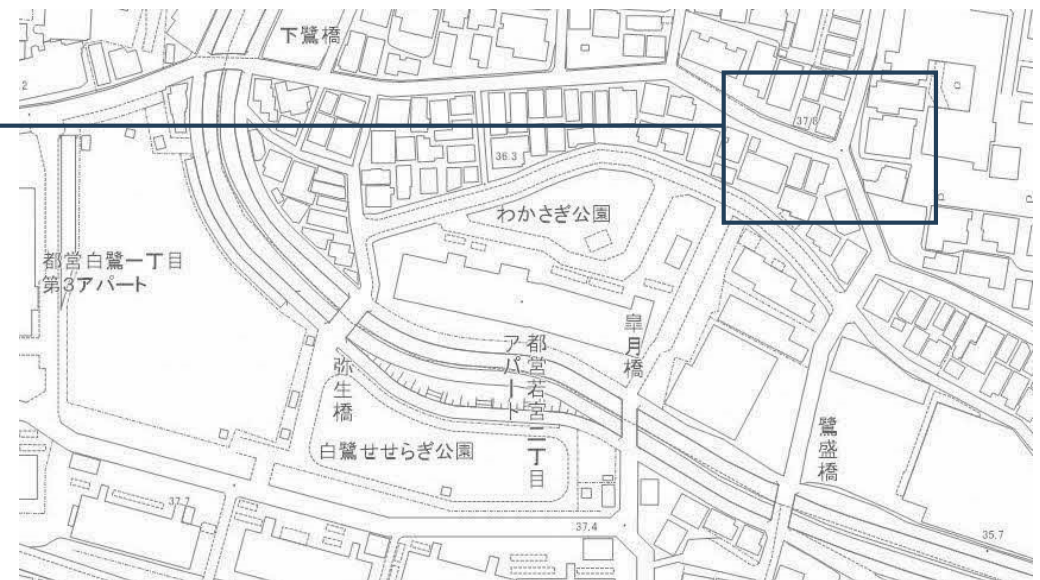
令和5年度の事故発生 1件

日時：1月20日（土）16時頃

住所：若宮2-54

概要：運行車両側面と道路標識との接触

参考 合計運行本数：約2,000便
総運行時間：約1,920時間
総運行距離：約19,600km



2 令和5年度実証運行結果の検証【③ 安全性】

【参考】令和6年度の状況

○ 事故報告案件

発生日：令和6年5月11日（土） 14：25頃

概 要：大和町中央通りにて早稲田通りの信号待ち時、
前方からの大型車を避けるために後退をしたところ、
車両左側後部が商店街路灯と接触した

原 因：運転士の後方の確認不足

対 応：警察へ連絡し事故処理、街路灯所有者への連絡と謝罪

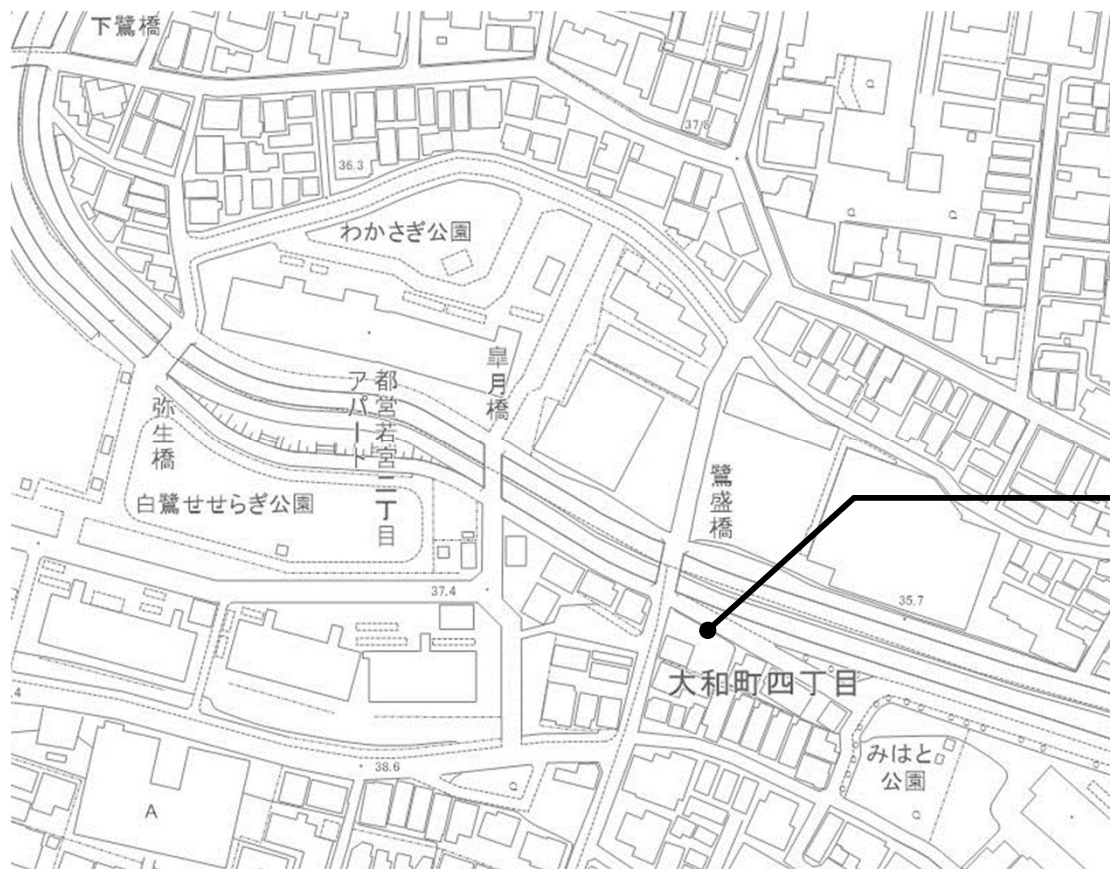
対 策：本件のドライブレコーダーを利用した再発防止教育の実施と、
営業所内に事故事例として掲示、運転士間での情報共有



2 令和5年度実証運行結果の検証【③ 安全性】

【参考】令和6年度の状況

○ 交通安全の啓発



大和町4－52付近において、
自転車の飛び出し危険個所に安全幕を設置
(令和6年5月)

2 令和5年度実証運行結果の検証【③ 安全性】

【参考】令和6年度の状況

○ 運行管理における報告案件

発生日：令和6年5月9日（木） 8時台

概 要：始発の白鷺せせらぎ公園から4分ほど早発し、
途中停留所まで定刻より早い時刻で運行をした

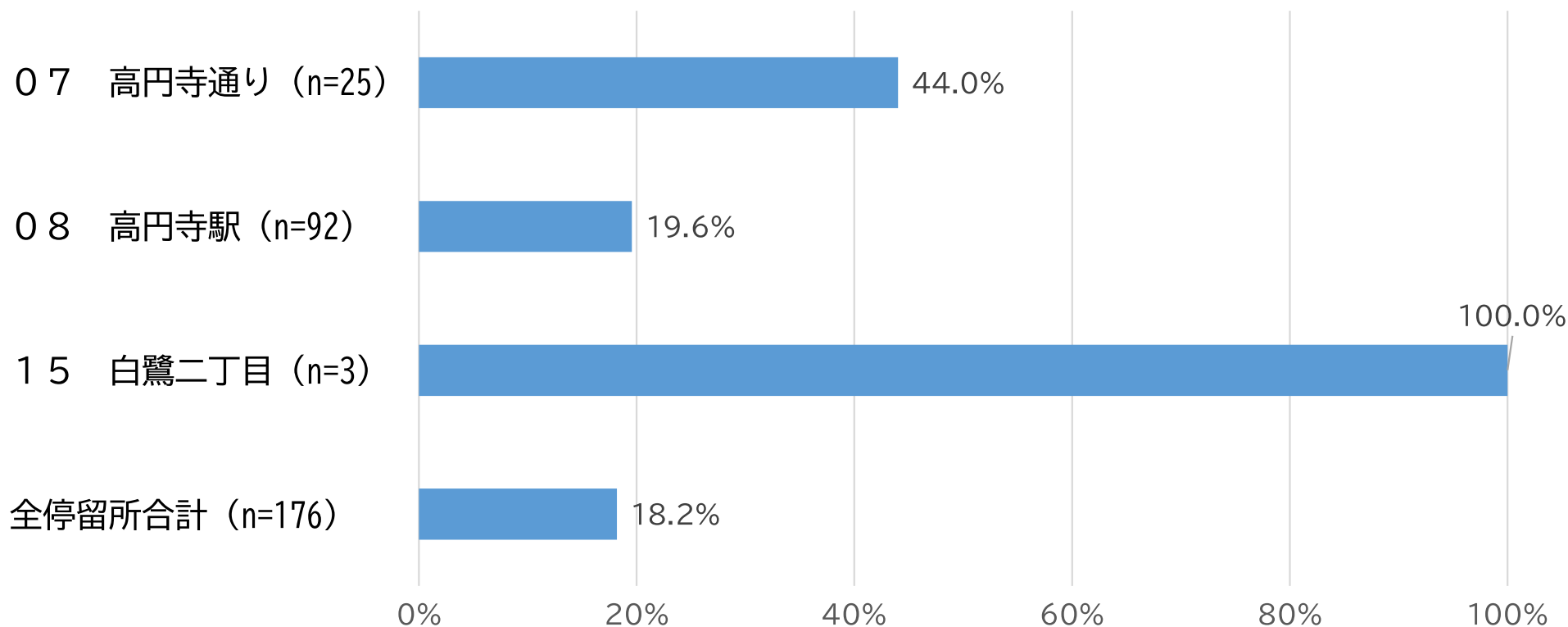
原 因：運転士の資料の見間違い

対 策：運行管理者と運転士の双方で起点停留所の発車時刻確認
起点停留所発車時に、資料に記載されている発車時刻の呼称確認

2 令和5年度実証運行結果の検証【④ 運行に伴う効果】

路線バスへの乗り換え状況（利用者アンケート）

各停留所の路線バスへの乗り換え割合

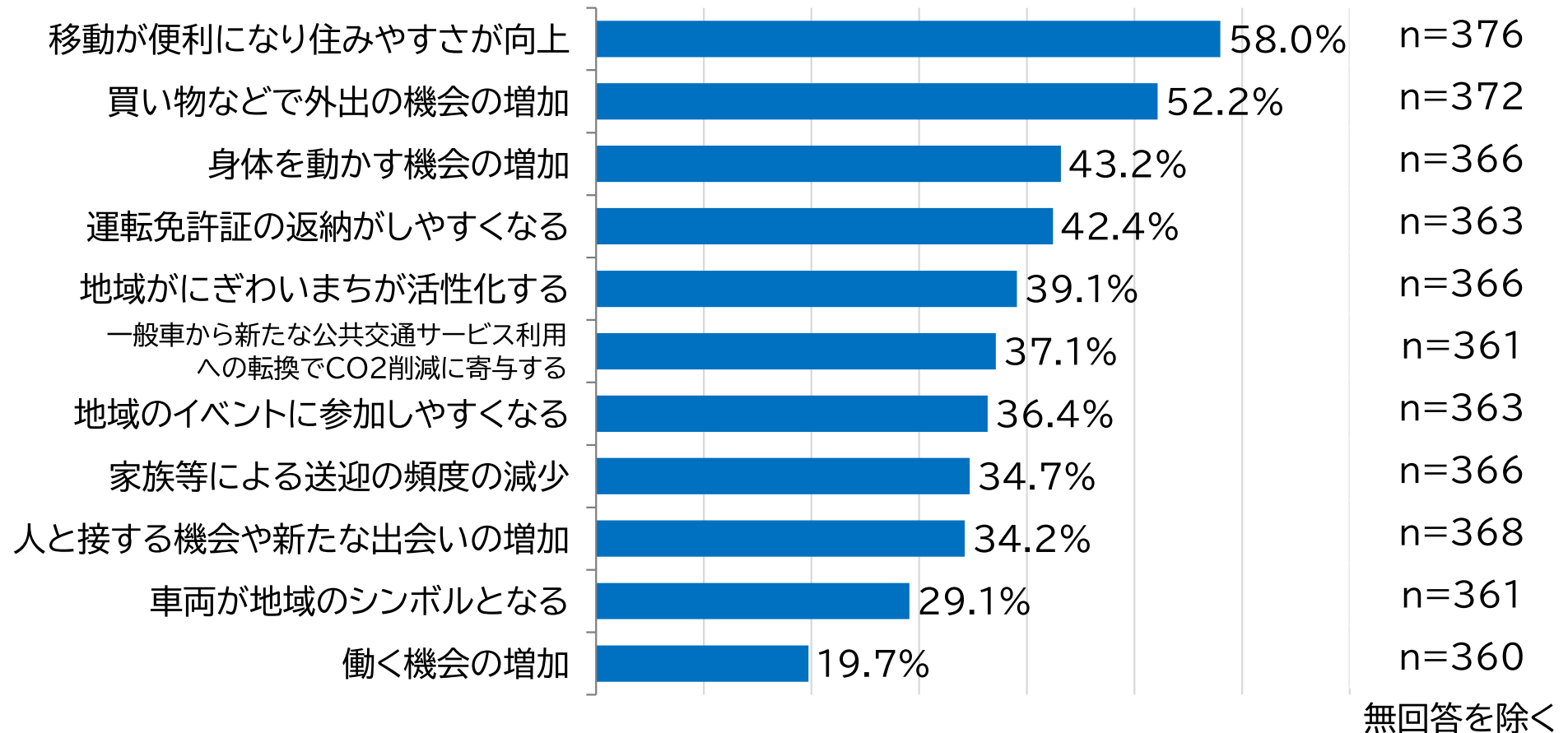


回答者の2割程度が路線バスとの組み合わせで利用したと回答しており、ラストワンマイルとしての効果を一定程度確認できた

2 令和5年度実証運行結果の検証【④ 運行に伴う効果】

実証運行に関する主な効果（地域住民アンケート）

■ 思う・やや思うの回答



実証運行に関する主な効果として、「移動が便利になり住みやすさが向上」
「買い物などで外出の機会の増加」といったものの回答が多かった

3 短期的取組の実施状況・結果

利用啓発

令和6年1月17日～
車内や停留所、中野区・自治会掲示板への掲示ポスター

ご家族、ご友人を誘って
地域を走るワゴンに乗ってみませんか？

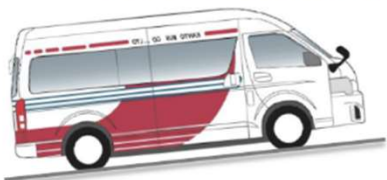


◆実証運行を継続するために◆

- ・実証運行は地域の皆様のご協力で成り立ってます、継続のためさらなる利用をお願いします。
- ・SNSや口コミで実証運行の存在や魅力を周りの方に広めてください。

■今年度の目標（乗車人数）
1便平均 約5.0人

- ・高円寺方面へのご用事
- ・お子様連れの買い物
- ・上り坂が辛い時 など
さまざまなシーンで利用できます



■令和5年度利用状況

- ・利用者数 1,771人（令和5年9月19日～10月31日）
- ・1便平均 3.7人（令和4年度比 約6倍増）
- ・買い物、通勤・通学等で利用

詳細はQRコードより
区ホームページに

【利用状況】



【実証運行概要】



中野区都市基盤部交通政策課
TEL 03-3228-5819

令和6年3月9日～17日
チラシの全戸配布

中野区実証運行

実証運行を今後も継続させるために

新たな公共交通サービスは、地域の皆さまのご協力で成り立っています。
運行継続のため、たくさんのご利用をお願いします。また、SNSや口コミ
で実証運行の存在や魅力を周りの方に広めてください！

中野区実証運行の概要（中野区の公式サイト）▶



運賃

普通運賃

- 大人200円、小児（小学生以下）100円、現金、交通系ICカードとも同額です。
- ▶幼児（未就学児：1歳～6歳）は、運賃支払い者1名につき2名まで無料、単独の乗車は小児運賃。
- ▶高齢者割引証（中野区発行）、身体障害者手帳・療育手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳（東京都発行のものに限る）の提示で半額。
- ▶東京都シルバーパスでのご利用はできません。

関東バス定期券・一日乗車券

- 関東バスの定期券・一日乗車券（大人630円、小児320円）が利用できます。
- ▶関東バス路線との乗り継ぎが可能です。
- ▶一日乗車券はPASMO・Suicaに情報として記録しますので、乗車時にICカードをご用意いただき、乗務員に「一日乗車券の購入」とお伝えください。代金はICカード内のチャージ残額から差し引きます（現金では購入できません）。

ご利用時の注意

- ▶立ち席でのご利用はできません。着席のうえ、シートベルトの装着をお願いいたします。
- ▶車両設備の関係上、車いすのおひとりでの利用はできません。ただし4席以上の空席があり、介助人が同行かつ折りたたみ式の車いすの場合は、折りたたんで乗車できます。
- ▶大きな荷物を持ってご乗車の際は、譲り合ってください。
- ▶ベビーカーは折りたたんでご乗車ください。

高齢者割引証

●対象年齢と有効期間

- ▶満65～69歳の方
有効期間：令和6年4月1日～令和6年9月30日
- ▶満70歳以上の方
有効期間：発行日～令和7年3月31日

●割引内容

- ▶乗車の際の提示で普通運賃から100円の割引。
※実証運行路線のみ適用。他の割引との併用不可。

●発行場所

- ▶中野区役所本庁舎交通政策課（8階16番窓口。開庁日時に受付）、鷗宮すこやか福祉センター及び野方・大和区民活動センター（受付日時等詳細は各施設の掲示を確認）。

●申請の際に必要なもの

- ▶年齢が確認できるもの（マイナンバーカード、保険証、運転免許証など）が必要です。※シルバーパスは不可。
- ▶交付を受ける方の年齢確認ができるものがあれば、代理手続きも可能です。なお、郵送での申請は受け付けておりませんので、ご注意ください。
- ▶申請は、対象年齢に達する誕生日から可能です。

運行車両



ドア開閉に連動するステップ

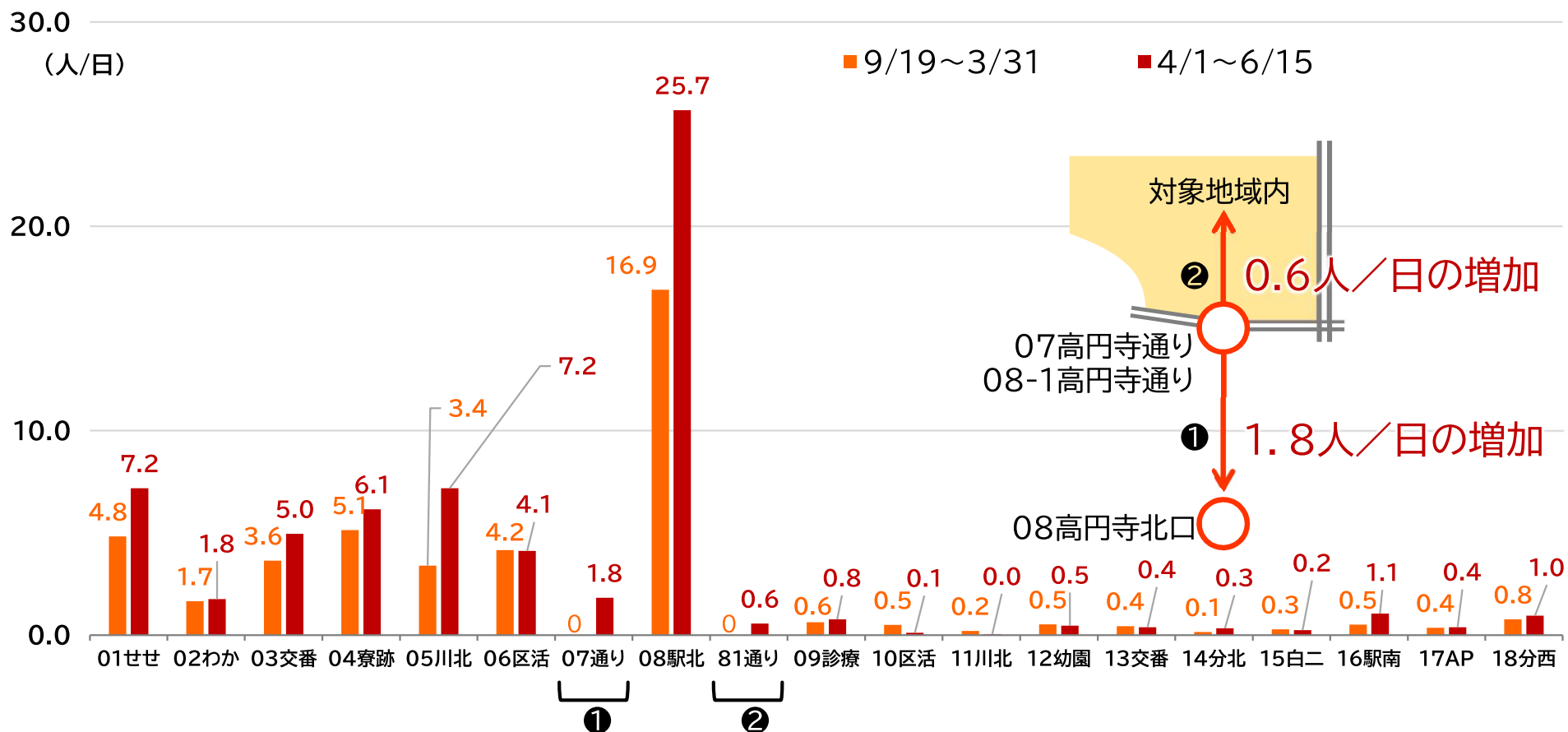
最大10名乗車可能

○事業に関すること
中野区 都市基盤部 交通政策課
電話：03-3228-5819 FAX：03-3228-5675

○運行に関すること
関東バス株式会社 運輸部
電話：03-3371-7116 FAX：03-3368-6051

3 短期的取組の実施状況・結果

高円寺通り停留所の追加



- 令和6年4月1日より「07高円寺通り」「08-1高円寺通り」での乗降が可能になった
- 現在、両側で1日あたり2人程度が乗車している

3 短期的取組の実施状況・結果

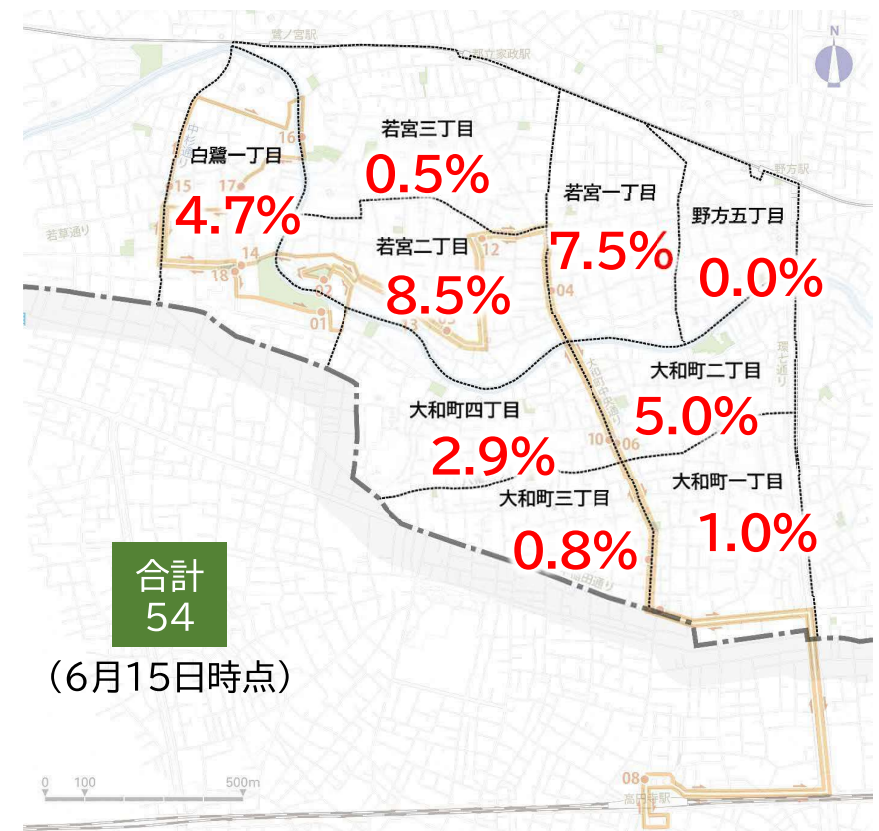
高齢者割引証の発行（65～69歳対象）

■発行数と累計発行数



- 割引により潜在需要を顕在化するため、令和6年4月から9月末まで、65～69歳用の高齢者割引証を発行
- 3月中旬から6月15日時点で54枚発行し、対象地域内65～69歳人口1,435人に対する割合は3.8%となる
- 若宮一、二丁目居住者の発行割合が高い

■町丁別の発行割合

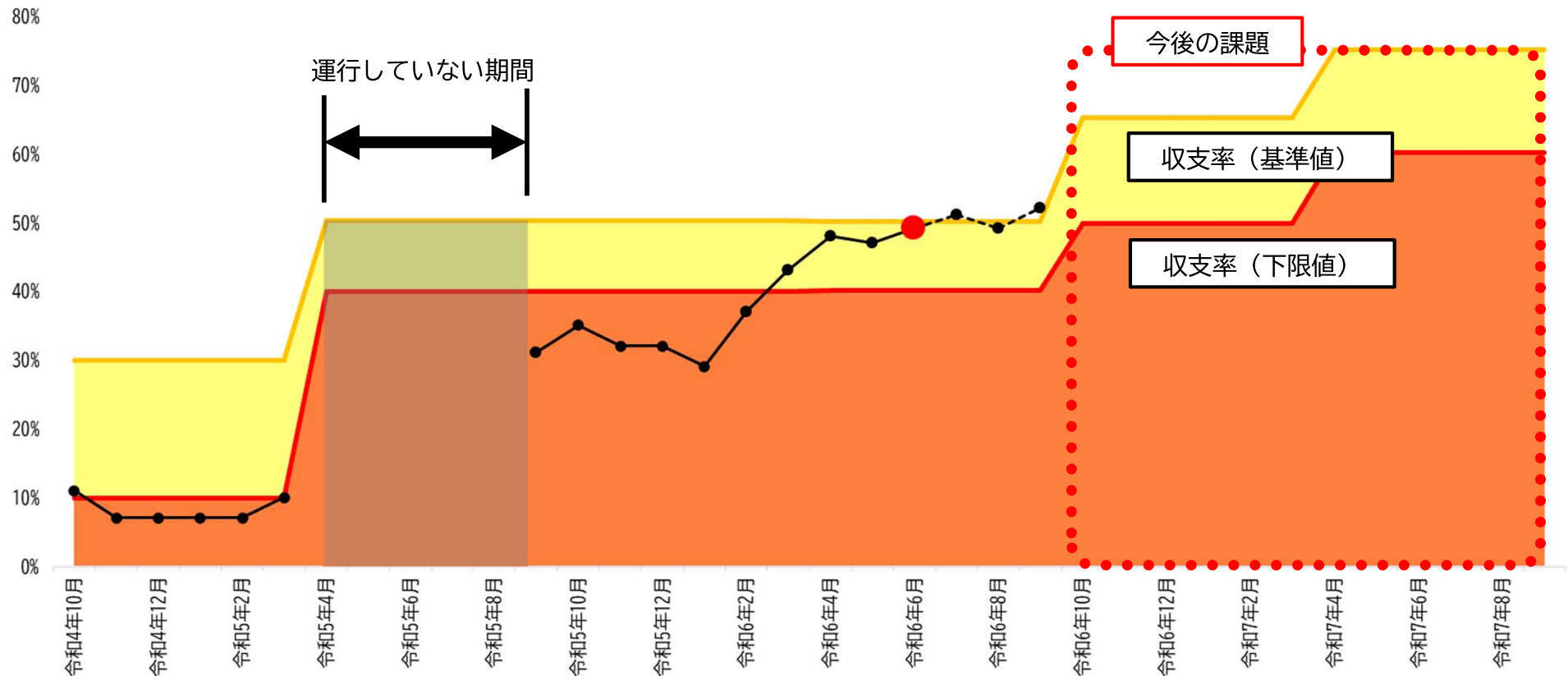


65歳～69歳の人口の出典：
中野区統計書2024（令和6年1月1日現在）

4 現在の課題と今後の取り組み

課題①

定着には3年程度要すると想定し、令和7年9月までの収支率の目標を立てて実証運行を行っている。そのため、実証運行3年目に向けて、さらに利用者を増やし、収支率を上げる必要がある。



令和5年度実証運行結果の検証を踏まえると

- 時間帯によって利用方向は変化し、常時満員は困難
- 車両定員を考えると、目指せる利用者数・収支率には限界がある
- 利用者の現行運賃に対する満足度は高く、値上げは難しい【現状で収支均衡に必要な運賃は約450円】

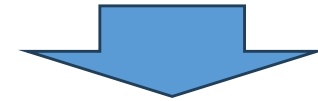
4 現在の課題と今後の取り組み

課題②

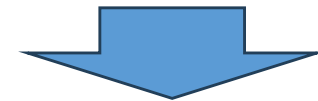
表－満員通過状況

月	日	曜日	発時刻	番号	停留所名	乗に残し
3月	25日	月	18:30	08	高円寺駅	1人
	29日	金	8:52	06	大和区民活動センター	2人
4月	1日	月	15:47	08	高円寺駅	1人
	3日	水	17:37	08	高円寺駅	1人
	16日	火	10:42	06	大和区民活動センター	2人
5月	14日	火	16:40	08	高円寺駅	2人
	30日	木	9:51	05	川北橋南	3人
			9:52	06	大和区民活動センター	1人
6月	2日	日	10:41	04	洗心寮跡	3人
			10:41	05	川北橋南	1人
			10:42	06	大和区民活動センター	1人
			15:47	08	高円寺駅	3人
			17:37	08	高円寺駅	2人
	5日	水	15:47	08	高円寺駅	2人
	9日	日	11:38	03	若宮交番西	2人
			11:41	04	洗心寮跡	2人
			11:41	05	川北橋南	1人
	11日	火	16:46	08-1	高円寺通り	4人

- ・ 午前中は、白鷺せせらぎ公園からの乗客が集中した際に、洗心寮跡や大和区民活動センターで乗に残しの傾向がある
- ・ 夕方は高円寺駅で乗に残しの傾向がある



- ・ 乗り控えや利用者離れの懸念



- ・ 乗に残し防止が喫緊の課題
- ・ 但し、増便しなければ解消できないほどの状況ではない

4 現在の課題と今後の取り組み

今後の取り組み

- 令和6年10月以降の収支率（目標値）についての検討

利用実績や車両定員を踏まえると乗車人員や収支率には限界がある。一方、地域住民アンケート等からは、地域公共交通が運行することにより様々な効果を感じる住民がいることを確認できたが、収支均衡を図るための大幅な値上げは難しいと考えられる。このため、令和6年10月以降の収支率（目標値）について検討を進める。

- 乗り残し防止（乗降センサー導入による混雑情報の提供）

喫緊の課題である乗り残しの解消や利用者数増加のため、車内に乗降センサーを設置し、Webの地図上で走行位置と混雑状況を提供する。

- さらなる利用促進のための周知や啓発

令和5年度の実施による効果を踏まえ、さらなる利用につなげるため、ポスター掲示等の周知・啓発を行う。

5 今後の予定

スケジュール

令和6年

7月10日 第8回中野区交通政策推進協議会（本日）

7月 下旬 利用者アンケート・OD調査（1回目）

9月 上旬 住民アンケート

9月30日 65～69歳の高齢者割引証利用期間終了

10月17日 第1回中野区交通政策推進協議会（第2期）

令和6年度実証運行中間評価

12月 利用者アンケート・OD調査（2回目）

令和7年

3月31日 令和6年度実証運行終了（予定）